

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年02月03日

計画の名称	新宮町安全で安心できる公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	新宮町												
計画の目標	<p>本町の都市公園は、人口増加により一人当たりの面積が低い状況であり、快適な都市環境の形成や幅広い年齢層における様々な活動拠点の場として、更なる整備が必要である。</p> <p>さらに、近年の甚大な自然災害に備えた防災拠点として位置付けられるなど、町民にとって重要な役割を担っている。</p> <p>このため、安全・安心で快適に利用できる都市公園の整備を行い、緑豊かな都市環境の形成を図るとともに、災害時の避難場所の確保など、町民が安心して暮らせる地域づくりを目指す。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	722	A	722	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	人口100人あたりの都市公園面積 100人あたり都市公園等面積（都市公園の面積 / 都市計画区域内の人口 × 100）（㎡ / 100人）	524㎡ / 100人	㎡ / 100人	723㎡ / 100人
2	地域防災計画における広域避難場所に指定された避難場所における都市公園の割合 地域防災計画における広域避難場所に指定された避難場所における都市公園の割合（％）	45%	%	65%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	新宮町	直接	新宮町	-	-	新宮ふれあいの丘公園	6.1ha	新宮町						722		-	
												小計						722		
											合計						722			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	117	38			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	117	38			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	117	38			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 新宮町安全で安心できる公園づくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○